



令和元年（2019）12月17日

株式会社フューレック

株式会社築切家守舎

独立行政法人都市再生機構西日本支社

UR都市機構と民間まちづくり会社との連携によるリノベーションまちづくり事業 第1号案件！

宿泊施設 AREA INN FUSHIMICHO 2-8 オープン！

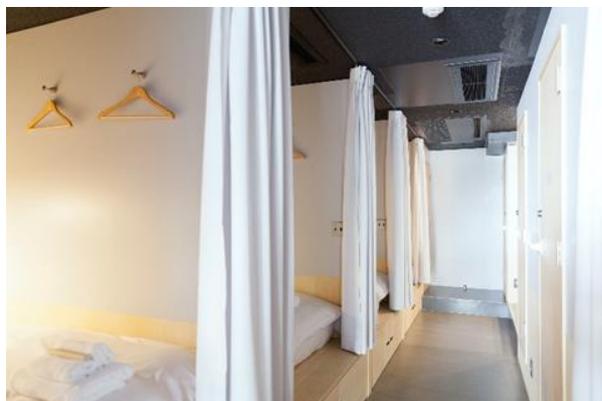
～UR都市機構 民間リノベーション事業支援(広島県福山市)～

独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）は、広島県福山市福山駅前において、福山市が進めるリノベーションまちづくりに対する支援を実施しています。

その支援の一環として、2019年3月にUR都市機構が福山市伏見町地区の土地を取得し、株式会社築切家守舎（築切家守舎）※と連携している株式会社フューレック（フューレック）が建物を取得の上、リノベーションを実施しています。

この度、建物のリノベーション第1弾として、宿泊施設「AREA INN FUSHIMICHO 2-8」が12月12日（木）にオープンいたしましたのでお知らせします。

※地主と事業者をつなぎ、リノベーション事業の推進役を担うまちづくり会社



「AREA INN FUSHIMICHO」は、福山市伏見町全体をひとつの「宿」と見立てた「まちやど」で、泊まる、食べる、くつろぐ、学ぶ、遊ぶ、さまざまな要素がまちのなかに散りばめられています。「AREA INN FUSHIMICHO2-8」は福山市伏見町における「まちやど」の一つとしてオープンした宿泊施設です。

【お問い合わせ先】

UR都市機構 西日本支社

都市再生業務部 中国まちづくり支援事務所（賀満田）

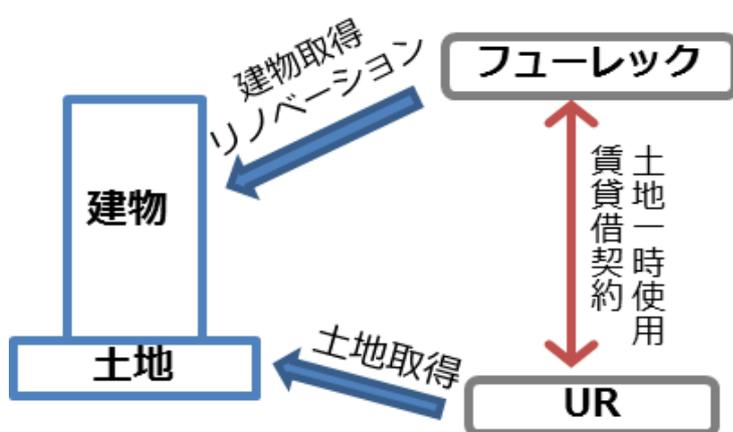
総務部 総務課（歌川）

TEL：082-568-8951

TEL：06-6969-9008

◆事業支援概要

当地区におけるUR都市機構の民間リノベーション事業支援は、土地・建物両方の処分意向のある不動産に対して、UR都市機構は底地を取得、建物はリノベーションを行う民間企業が取得し、リノベーションを実施するといった仕組みです。公的デベロッパーとして、長期的なまちづくりを実施できるUR都市機構の強みを活かし、底地をUR都市機構が取得することで、民間企業のリスクを抑え、リノベーションが実施できる土台をつくりました。



民間リノベーション事業支援の仕組み



リノベーション物件の外観

◆取組みの背景

上記の取り組みのほか、UR都市機構は福山市において、「居心地がよく歩きたくなるまちなか」を目指した社会実験や市のパーク PFI 実現に向けた支援などの新たな取り組みを「MACHI Re P (まちリプ)」と名付けて実施しています。

「MACHI Re P (まちリプ)」とは「MACHI RENOVATION PLATFORM」の略称です。「まちのリノベーションの土台づくり」を目指し、うまく活用されていない魅力が小さくなったまちを、再び人を惹きつける魅力あふれるまちへと変えるための仕組みづくりやその土台となるような支援を実施しています。「MACHI Re P (まちリプ)」は、福山市で初めて取組む試みですが、今後とも福山市で先駆的な取り組みを続け、得られた知見を全国の都市に広げていきたいと考えています。

【参考】

AREA INN FUSHIMICHO FUKUYAMA CASTLE SIDE H P: <https://areainn.jp/fushimicho/>